

株主の皆様へ

## 第134期 中間報告書

2024年4月1日 ▶ 2024年9月30日

## 株主の皆様へ



平素は格別のご支援とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに第134期中間期（2024年4月1日から2024年9月30日まで）の事業の概況等について、ご報告申し上げます。

当中間期の経済環境は、世界的な金融引き締め政策によりインフレの状況に落ち着きが見え始め、個人消費は回復傾向にありましたが、地政学リスクの高まり、エネルギー価格の高騰などにより、先行きは不透明なものとなっています。米国では、インフレ率の上昇が鈍化し実質所得は回復しましたが、個人消費や設備投資の回復は見られませんでした。欧州では、金利の引き下げにより内需は緩やかに回復しましたが、外需の落ち込みにより製造業の低迷が継続しました。中国では、IT関連製品やEVの外需への対応により、輸出は堅調に推移しましたが、雇用環境の悪化による内需の低迷が継続しました。また、為替相場は期初からの円安・ドル高傾向から急激に円高に進みました。

このような情勢のもと、当中間期の売上収益は、海外の半導体、自動車機構部品の需要が回復基調に向かったことと為替影響により、前年同期比7.9%増加し1,531億34百万円となりました。

た。事業利益<sup>\*1</sup>は、ベースアップ等による人件費の増加があるものの、生産効率の改善や高付加価値品へのシフト、販売価格改定など収益構造を改善した結果、前年同期比23.7%増加し158億24百万円、営業利益は、前年同期比24.3%増加し156億61百万円となりました。親会社の所有者に帰属する中間利益は、受取利息と受取配当金の増加等により前年同期比15.1%増加し127億41百万円となりました。

中間配当金につきましては、1株につき45円（前期の中間配当金<sup>\*2</sup>に比べ10円の増配）とさせていただきます。

株主の皆様におかれましては、今後ともご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

\*1. 当社グループでは、持続的成長を図るため管理すべき重要な指標のひとつとして「事業利益」という段階利益を導入しております。「事業利益」は、「売上収益」から「売上原価」と「販売費及び一般管理費」を控除して算出しております。

\*2. 当社は、2024年4月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。前期の中間配当金は、1株当たり70円でしたが、これを考慮して換算した場合、1株当たり35円となります。

2024年11月  
代表取締役社長 藤原一彦

## 決算ハイライト

売上収益

1,531億34百万円

前年同期比 7.9%増 ↗

事業利益

158億24百万円

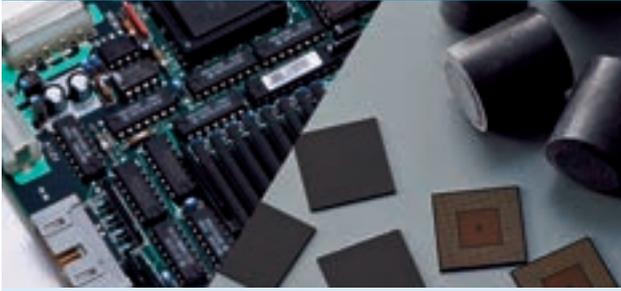
前年同期比 23.7%増 ↗

親会社の所有者に帰属する中間利益

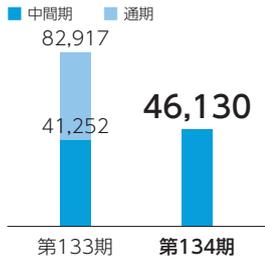
127億41百万円

前年同期比 15.1%増 ↗

半導体関連材料部門



売上収益 (単位: 百万円)



**売上収益**

**461億30百万円**

前年同期比 **11.8%増** ↗

半導体封止用エポキシ樹脂成形材料は、ハイブリッド車、太陽光パネル用途など中国の旺盛な半導体需要が継続し、加えてAI関連用途の需要が拡大したことにより、売上収益は増加しました。

感光性ウエハーコート用液状樹脂は、メモリ向けの需要が回復基調に入ったことに加え、パワー半導体などの非メモリ用途への新規採用が進み、売上収益は増加しました。

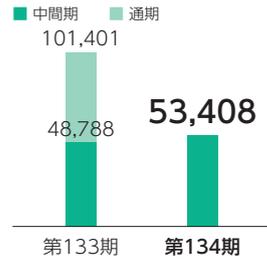
半導体用ダイボンディングペーストは、台湾・東南アジアなどの情報通信機器、車載半導体向けの販売が低調だった一方、中国での新規拡販が進んだことにより、売上収益は増加しました。

半導体パッケージ基板材料「LαZ®」シリーズは、モバイル機器向けの販売が伸長し、売上収益は増加しました。

高性能プラスチック部門



売上収益 (単位: 百万円)



**売上収益**

**534億8百万円**

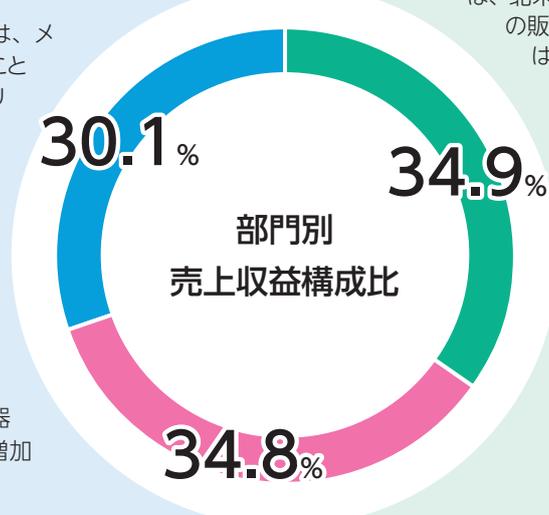
前年同期比 **9.5%増** ↗

工業用フェノール樹脂およびフェノール樹脂成形材料は、電機部品用途では、中国、アジア地区の市場が在庫調整基調を脱したことで販売が堅調に推移し、自動車用途では、北米、中国では成形材料、欧州では摩擦材の販売が好調に推移したことにより売上収益は増加しました。

銅張積層板は、車載・家電用途の需要低迷により、売上収益は減少しました。

航空機内装部品は、世界的な航空需要の回復が継続していることや、欧州向けの販売が好調に推移したことにより、売上収益は増加しました。

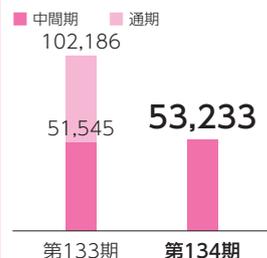
フェノール樹脂成形品は、中国での自動車用部品の販売が好調でしたが、国内向けの需要が低調であったため、売上収益は横ばいでした。



クオリティオブライフ関連製品部門



売上収益 (単位: 百万円)



**売上収益**

**532億33百万円**

前年同期比 **3.3%増** ↗

医療機器製品は、マイクロ能動カテーテルや血液関連製品の販売が増加したことで、売上収益は増加しました。

バイオ関連製品は、国内向け診断薬の販売が減少しましたが、海外での販売は増加し、売上収益は前年同期並みでした。

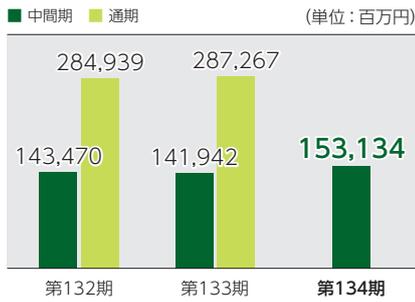
ビニル樹脂シートおよび複合シートは、医薬品包装用途はジェネリック医薬品の在庫拡充を背景に好調が持続し、食品包装用途はカット野菜向けが増加するなど堅調に推移し、産業用途は中国の半導体需要の回復に加え、ASEAN地域の販売が伸長したことで、売上収益は増加しました。

ポリカーボネート樹脂板および塩化ビニル樹脂板は、車載向け光学シートが計画どおり大きく伸長したことや、道路物件などの建材用途の平板・波板の販売が好調だったことにより、売上収益は増加しました。

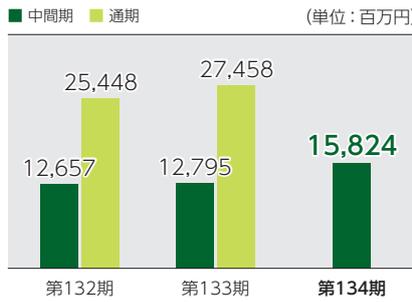
防水関連製品は、住宅着工件数の減少に伴い量産住宅向けの需要が落ち込み、売上収益は減少しました。

## 連結業績ハイライト

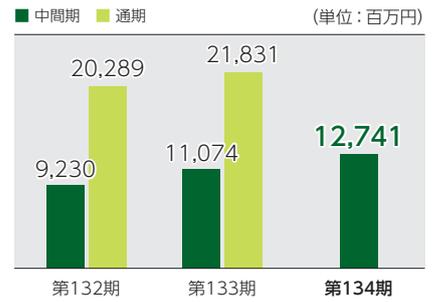
### ● 売上収益



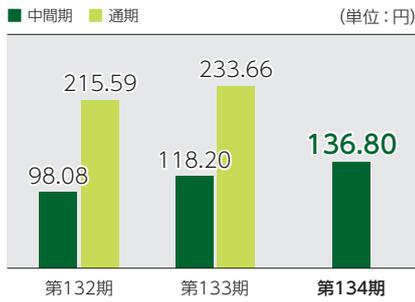
### ● 事業利益



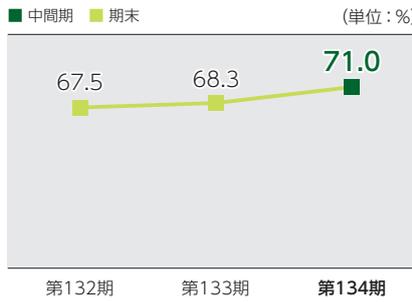
### ● 親会社の所有者に帰属する中間(当期)利益



### ● 基本的1株当たり中間(当期)利益



### ● 親会社所有者帰属持分比率



(注) 2024年4月1日付で、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、基本的1株当たり中間(当期)利益は、第132期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

## 財務状況

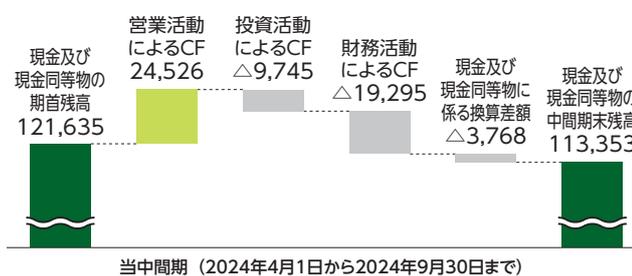
### ● 連結財政状態計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	前期末 (2024年3月31日現在)	当中間期末 (2024年9月30日現在)
<b>資産</b>		
流動資産	250,739	239,311
非流動資産	190,423	189,565
<b>資産合計</b>	<b>441,162</b>	<b>428,876</b>
<b>負債</b>		
流動負債	94,256	79,311
非流動負債	43,178	42,362
<b>負債合計</b>	<b>137,435</b>	<b>121,673</b>
<b>資本</b>		
親会社の所有者に帰属する持分	301,161	304,413
非支配持分	2,566	2,790
<b>資本合計</b>	<b>303,727</b>	<b>307,203</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>441,162</b>	<b>428,876</b>

### ● 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

(単位: 百万円)



### ● 連結損益計算書 (要旨)

(単位: 百万円)

科目	前中間期 (2023年4月1日から 2023年9月30日まで)	当中間期 (2024年4月1日から 2024年9月30日まで)
売上収益	141,942	153,134
売上原価	△ 100,431	△ 106,133
売上総利益	41,511	47,001
販売費及び一般管理費	△ 28,716	△ 31,177
事業利益	12,795	15,824
その他の収益	38	554
その他の費用	△ 230	△ 717
営業利益	12,604	15,661
金融収益	2,295	2,155
金融費用	△ 180	△ 500
税引前中間利益	14,718	17,316
法人所得税費用	△ 3,572	△ 4,453
中間利益	11,146	12,863
中間利益の帰属		
親会社の所有者	11,074	12,741
非支配持分	73	122
中間利益	11,146	12,863

## 会社概要 (2024年9月30日現在)

設立	1932年1月25日
資本金	37,143,093,785円
従業員数	8,049名 (連続)

## 株式情報 (2024年9月30日現在)

株式の種類	普通株式
単元株式数	100株
発行可能株式総数	320,000,000株
発行済株式総数	93,757,956株
株主数	11,669名 (うち単元株主数8,478名)

(注) 当社は、2024年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、発行可能株式総数は、320,000,000株となるとともに、発行済株式総数が93,757,956株となっております。

## 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
住友化学株式会社	14,500	15.57
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	10,785	11.58
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	7,884	8.46
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	7,662	8.23
GIC PRIVATE LIMITED - C	6,519	7.00
MSIP CLIENT SECURITIES	1,850	1.99
株式会社かんぽ生命保険	1,821	1.96
株式会社日本カストディ銀行・三井住友信託退給口	1,309	1.41
株式会社三井住友銀行	1,308	1.40
住友生命保険相互会社	1,046	1.12

(注) 持株比率は発行済株式の総数から自己株式数を控除して計算しております。

## 役員 (2024年9月30日現在)

### 取締役および監査役

代表取締役社長	藤原 一彦
代表取締役	稲垣 昌幸
取締役	小林 孝介
取締役	倉知 圭介
取締役	鍛冶屋 伸一
取締役	平井 俊也
社外取締役	松田 和雄
社外取締役	永島 恵津子
社外取締役	若林 宏之
常勤監査役	竹崎 義一
常勤監査役	青木 勝重
社外監査役	山岸 和彦
社外監査役	川手 典子

### 執行役員

社長執行役員	藤原 一彦
副社長執行役員	稲垣 昌純
副社長執行役員	朝隈 純
専務執行役員	小林 孝介
専務執行役員	倉知 圭介
専務執行役員	鍛冶屋 伸一
専務執行役員	平井 俊也
専務執行役員	指田 暢幸
専務執行役員	鈴木 真厚
執行役員	田中西 久雄
執行役員	中金 沢秀
執行役員	池山 久美
執行役員	沖野 博史
執行役員	野村 浩史
執行役員	大久保 明子
執行役員	森 健

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会：毎年3月31日 期末配当金：毎年3月31日 中間配当金：毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告方法	電子公告により行います。 <a href="http://www.sumibe.co.jp">http://www.sumibe.co.jp</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	☎ 0120-782-031 (受付時間9:00~17:00、土日休日を除く)
ホームページ	<a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a>

## お知らせ

- 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について**  
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会につきましては、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。
- 除斥期間満了後のお取り扱いについて**  
配当金は、支払開始の日から満3年（除斥期間）を経過しますと、当社定款の規定によりお支払いできなくなりますので、お早めにお受け取りください。
- 特別口座について**  
株券電子化前に「はふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といえます。）を開設しております。特別口座についての住所変更等のお届出およびご照会は、上記の電話照会先をお願いいたします。

 住友ベークライト株式会社

東京都品川区東品川二丁目5番8号

ホームページ <https://www.sumibe.co.jp>



レスポンスフル・ケア®

